



江別市長
三好 昇

Miyoshi
Noboru



江別市議会議長
角田 一

Tsunoda
Hajime

新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆さまには、日頃から市政各般に深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、2月からの新型コロナウイルスの感染拡大により、地域イベントや行事が次々と延期や中止となり、市民生活や市内経済に大きな影響を及ぼす未曾有の災禍に見舞われた1年となりました。

こうした中、平成18年から進めてきた野幌駅周辺における「江別の顔づくり事業」は、

地域の皆さまの多大なるご理解とご協力により、計画どおり完了いたしました。改めて、厚くお礼申し上げます。

人口については、令和元年に15年ぶりの増加に転じて以降、現在まで増加傾向が続いていることから、12万人復帰が期待されます。

さて、今年、平成29年3月から進めている生涯活躍のまち構想により、大麻地区に「コルクえべつ」が誕生する予定です。江別の社会資源を活用しながら、年齢や障がいの有無を問わず、多世代が

集い交流することで、生きがいをもって暮らせる「共生のまち」を目指します。

また、1年延期された東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、引き続き、スポーツ合宿誘致やトップアスリートとの交流機会を図ってまいります。

喫緊の課題であります市立病院の立て直しにつきましては、市立病院の役割とあり方を検討する委員会の答申のもと策定した経営再建に向けたロードマップに基づき、経営改善に取り組んでまいります。

今後とも、市の特性や優位性を活かしながら、総合計画で掲げた基本理念である「協働のまちづくり」を進めるとともに、「コロナに負けない健康都市えべつ」として、新しい生活様式に基づき、マスク着用や手洗い、消毒などの感染予防の徹底に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新たな年が市民の皆さまにとって希望に満ちた一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

新年のごあいさつ 謹賀新年

新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より市議会の活動に対し深いご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

昨年は、国内外において新型コロナウイルスの感染が拡大し、市民生活全般に暗い影を落としました。当市でも多くの行事や事業を中止せざるを得ず、厳しい環境におかれた年でありました。

市議会においても、「市民と議会の集い」の中止や議会傍聴の自粛をお願いするなど、市民の皆さまにご不便をおかけする結果となったことは誠に残念に思います。

そのような中でも、議会としての役割を果たすべく議事運営などを進めてまいりました。新型コロナウイルス対策関連の補正予算案の審議では、定例会に加えて3回の臨時会を開催し、可能な限り日程を短縮するなど、一刻も早く皆さまへの支援策や感染症

対策が実施できるよう対応してまいりました。

今なお、厳しい情勢は続いておりますが、市中の感染拡大とともに多方面に影響が生じている実情を踏まえ、審議を通じて、市民生活を守るべく政策提言やさまざまな活動を進め、議会としての役割を着実に果たしてまいります。

どうかご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。一方、コロナ禍の中、市民自らが地域を支える動きが活発になっており、ワクチン

開発にも進展がみられるなど、次の時代につながる明るい兆しが見え始めています。

また、本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されており、江別市にゆかりのある選手の活躍も期待されています。

厳しい一年が過ぎ、迎えた新しい年が、市民の皆さまにとって、希望に満ちた幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和2年度 江別市政功労者、貢献賞、特別褒賞の受賞者および受賞団体

市への功績をたたえて

市では、永年にわたって江別市の振興と発展に尽力された方や、経済、社会、文化などの興隆に寄与された方の努力と功績をたたえ、表彰を行っています。今年、市政功労者3名のほか、貢献賞受賞者9名、特別褒賞受賞1団体を表彰しました。

〔詳細〕 総務部総務課 ☎ 381-1005

市政功労者

平成20年から令和2年までの12年にわたり教育長を務められ、在任期間中には、全学級への電子黒板の整備などICT教育の充実のほか、学習サポート教員の全小・中学校への配置など、江別市の教育行政の発展に大きく貢献されました。



月田 健二さん (73歳)

平成8年から平成26年まで農業委員会委員を務められ、在任期間中には、農政常任委員会委員長、農業委員会会長を歴任され、農地行政の適正な執行や地域農業の構造改革にあたるなど、市の農業振興に大きく貢献されました。



高橋 茂隆さん (70歳)

平成15年5月市議会議員に初当選以来、4期16年にわたりその任にあたり、その間、生活福祉常任委員長や総務文教常任委員長などの要職を歴任されたほか、都市計画審議会において提言をいただくなど、市勢の進展に尽力されました。



山本 由美子さん (70歳)

江別市貢献賞

平成元年から平成25年までの24年にわたり民生委員・児童委員を務められました。また、地域包括支援センター運営協議会委員などを歴任し、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



林 榮子さん (82歳)

平成11年から令和元年までの20年にわたり民生委員・児童委員を務められました。また、角山小学校学校運営委員会委員などを歴任し、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



佐藤 孝二さん (79歳)

平成9年から令和元年までの22年にわたり民生委員・児童委員を務められました。また、女性団体協議会副会長などを歴任し、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



山崎 雅江さん (77歳)

江別市貢献賞

平成10年から令和元年までの21年にわたり民生委員・児童委員を務められました。また、青少年のための市民会議常任理事などを歴任し、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



山田 昌次さん (77歳)

昭和63年から令和元年までの31年にわたり民生委員・児童委員、主任児童委員を務められました。また、子ども会育成連絡協議会常任理事などを歴任し、市の民生福祉の向上に大きく貢献されました。



須本 春子さん (73歳)

昭和55年、消防団に入団以来、39年にわたり消防団業務にあたり、野幌分団の分団長、消防団本部の副団長などを歴任し、市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。



山保 義明さん (71歳)

昭和58年、消防団に入団以来、36年にわたり消防団業務にあたり、東部分団の分団長などを歴任し、市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。



名取 建二さん (71歳)

江別市貢献賞

昭和51年、消防団に入団以来、40年にわたり消防団業務にあたり、東野幌分団の分団長などを歴任し、市の消防活動の伸展に大きく貢献されました。



小林 道夫さん (71歳)

平成19年から令和元年まで商工会議所議員、常議員を務められ、市内経済の発展と活性化に向けて力を注がれるなど、中小企業の経営安定と振興に大きく貢献されました。



村山 隆司さん (75歳)

特別褒章

えべつ北海鳴子まつり実行委員会

平成6年4月1日に設立され、友好都市である高知県土佐市の鳴子を活用した「えべつ北海鳴子まつり」を、その翌年に開催された第1回から数えて25年にわたり実施し、祭り文化の継承と発展に尽力されてきたほか、郷土愛を育むとともに、友好都市との文化交流などにも大きく貢献されています。

